

ひがえ 日帰りカヌー

PM チーム (10 : 15 集合)

※チラシより 10 分集合早くなっています、ご注意ください。

- ① 7月20日(土) ②7月27日(土) ③7月28日(日)



なまえ： _____

☆☆ ^{ひがえ}日帰りカヌーへようこそ ☆☆

こんかいチャレンジするカヌーは、ひとり乗りの船に乗りパドルとよばれる操作道具をつかって水面をスーイスイ移動できるあそびです。

まえに進んだり、うしろに進んだり、カヌーはよこにも進むことができます！ パドルワーク(操船技術)をマスターして、水の上を自由自在に動きまわろう！

さあ、安全に気をつけながら、おもいきりあそぼう！

安全のための3つの“やくそく”

① ムリをしないようにしよう

⇒◎さむくなったらリーダーにいおう。◎あぶないとおもったらやめよう。

② キケンな どうぶつには さわらないようにしよう

③ リーダーのはなしは、しっかりきこう！

自然ともっと仲良くなるためにみんなができる7つの考え方 - 『リーブ・ノー・トレース』をじっせんしてみよう! -

次の7つの考え方は、一人ひとりが、少しずつ意識して行動することで、人間と自然がこの先の未来もずっと仲良しでいられるようにするものです。

自然は何もできないけれども、人間は自然のために行動ができるよね。自然への影響を少しでも小さくしながら、楽しく外で遊びましょう！



ひの自然学校は、世界的な環境倫理団体 LNT Japan の公式パートナーです。

自然に優しい7つの行動の考え方

- ①ゴミがあまり出ないような準備をおうちでしてこよう
- ②自然へのダメージが少ないところを選ぼう
- ③ゴミは持って帰ろう。落ちているゴミは拾ってゴミ箱へ
- ④自然の中にあるものは、そのままにしておこう
- ⑤たき火は必要最小限にしておこう
- ⑥野生生物の本来の生活を大切にしよう
- ⑦他の人も楽しく過ごせるように気にかけてあげよう

☆☆☆☆☆☆☆ 出かける先について ☆☆☆☆☆☆☆

さがみこ い 相模湖へ行きます



さがみこ やまなしけん ふじごこ やまなかこ で さがみがわ
相模湖は山梨県富士五湖のひとつ“山中湖”からながれ出る“相模川”
りすい にんげん せいかつ みず つか もくてき と
の利水（人間の生活のために水を使うこと）を目的としてせき止められ
た、人間がつくった湖（1947年かんせい）です。

こんかいは、かながわけん みず りよう さがみこ
じょう かつどう し
場をベースに活動します。

☆☆☆☆☆☆☆☆ れんらくさき 連絡先について ☆☆☆☆☆☆☆☆☆

【連絡についてのご注意】

- ★ 連絡はすべて、ひの社会教育センターを通じて行います。
特別なことがないかぎり、参加者と家族との直接の連絡はできません。
- ★ 様子が気になる場合は、センターへお問い合わせください。

【連絡先】ひの社会教育センター ☎ 042-582-3136

※雨天決行(荒天のために中止の場合は午前 7:00 までに連絡します。)

※ブログ(スマイルキッズ)でも実施状況をお知らせしますので、

ご確認をお願いいたします。 <http://smilekidsbbj.jp/>



☆☆☆☆☆☆☆☆ かつどう 活動のよてい ☆☆☆☆☆☆☆☆☆

10:15 JR豊田駅北口のパン屋「あおいとり」前にしゅうごう

ちゅうおうせん さがみこえき ぶね のって さがみこ おうだん かつどう ばしょへ
中央線で相模湖駅→船にのって相模湖を横断→活動する場所へ

12:00 キャンプ場についたら、まずはおべんとうの時間 じかん

13:00 じゅんぴをしてカヌーをはじめよう

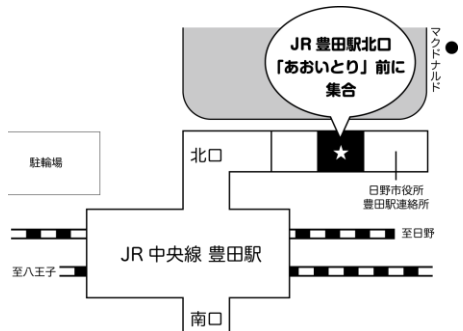
せんせい はなし
先生の話をよくきいて、こぎかたをおぼえよう!

みずうみ じゆう たの
湖のうえを自由にスイスイこいで楽しむよ☆

15:00 カヌーはおしまい。片付けしてキャンプ場にさようなら!

さがみこえき ちゅうおうせん
相模湖駅→JR中央線

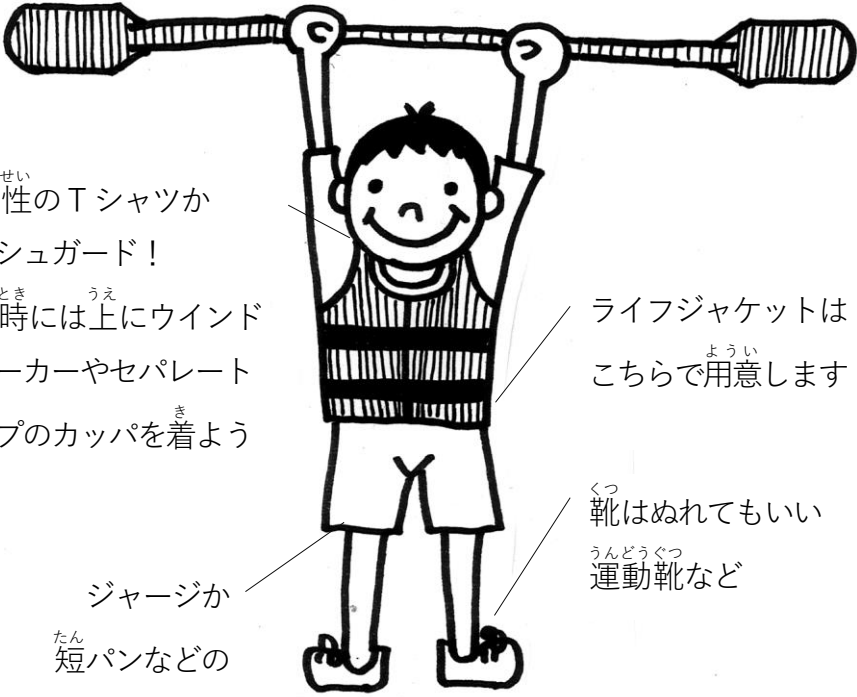
17:15 とよだえききたぐち かいさん
豊田駅北口で解散



☆☆☆☆☆☆ もちものと服装 ☆☆☆☆☆☆☆

ふくそう
カヌーができる服装できてね！

★綿素材はさけましょう



そっかんせい
速乾性のTシャツか
ラッシュガード！

さむ とき うえ
寒い時には上にウインド
ブレーカーやセパレート
タイプのカッパを着よう

ジャージか
たん
短パンなどの
ぬれてもいいズボン

ライフジャケットは
こちらで用意します

くつ
靴はぬれてもいい
うんどうぐつ
運動靴など

【もちもの】

- おべんとう すいとろ おやつ タオル あまぐ (カッパ^{など})
 大きめのビニール袋 (ぬれたものを入れるよ)
 濡れてもいい防寒具 (ウインドブレーカーがおすすめ)
 着がえ・替え靴 日焼け止め (必要に応じて)

